

9 副業の状況

ア 現在、就業している母子世帯の母で、副業していると回答があった割合は 7.2 %となっており、副業収入の状況は、「50万円未満」が 63.2 %と最も多くなっている。

イ 現在、就業している父子世帯の父で、副業していると回答があった割合は 5.9 %となっており、副業収入の状況は、「50万円未満」が 31.8 %と最も多くなっている。

表 9-1 母の副業の状況

	総数	副業していない	副業している							
				管理的職業	専門的・技術的職業	事務	販売	サービス職業	保安職業	農林漁業
平成 28 年	(100.0)	( 89.4)	( 8.4)	( 0.7)	( 13.4)	( 6.3)	( 9.9)	( 35.2)	( 0.0)	( 0.0)
令和 3 年	1,031,567 (100.0)	952,501 ( 92.3)	73,989 ( 7.2)	1,227 ( 1.7)	9,618 ( 13.0)	4,861 ( 6.6)	6,218 ( 8.4)	20,397 ( 27.6)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)

										不詳
	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・包装等	その他				不詳	
					在宅就業者	個人事業主	その他	不詳		
平成 28 年	( 4.2)	( 0.0)	( 0.7)	( 9.9)	( 0.7)	( 2.8)	( 9.2)	( 4.2)	( 2.8)	( 2.2)
令和 3 年	1,315 ( 1.8)	0 ( 0.0)	900 ( 1.2)	6,694 ( 9.0)	2,267 ( 3.1)	6,486 ( 8.8)	7,509 ( 10.1)	3,245 ( 4.4)	3,251 ( 4.4)	5,077 ( 0.5)

注：1) 令和 3 年度の調査結果は推計値であり、平成 28 年度の調査結果の構成割合との比較には留意が必要。なお、比較に当たっては、政府統計の総合窓口 (e-Stat) に掲載している実数値の構成割合と比較を行う必要があることに留意。

注：2) 現在、就業している者に限る。以下同じ。

表 9-2 父の副業の状況

	総数	副業していない	副業している							
				管理的職業	専門的・技術的職業	事務	販売	サービス職業	保安職業	農林漁業
平成 28 年	(100.0)	( 92.8)	( 6.4)	( 4.5)	( 9.1)	( 0.0)	( 0.0)	( 22.7)	( 0.0)	( 22.7)
令和 3 年	131,073 (100.0)	122,576 ( 93.5)	7,724 ( 5.9)	155 ( 2.0)	956 ( 12.4)	0 ( 0.0)	323 ( 4.2)	652 ( 8.4)	0 ( 0.0)	617 ( 8.0)

										不詳
	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・包装等	その他				不詳	
					在宅就業者	個人事業主	その他	不詳		
平成 28 年	( 0.0)	( 4.5)	( 4.5)	( 4.5)	( 0.0)	( 9.1)	( 4.5)	( 0.0)	( 13.6)	( 0.9)
令和 3 年	167 ( 2.2)	168 ( 2.2)	0 ( 0.0)	715 ( 9.3)	155 ( 2.0)	2,312 ( 29.9)	819 ( 10.6)	0 ( 0.0)	684 ( 8.9)	774 ( 0.6)

注：令和 3 年度の調査結果は推計値であり、平成 28 年度の調査結果の構成割合との比較には留意が必要。

表9-3 母子世帯の母の副業収入の構成割合

	総数	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200万円以上	平均年間副業収入
平成28年	(100.0)	(68.1)	(21.5)	(4.4)	(3.7)	(2.2)	47万円
令和3年	71,215 (100.0)	45,013 (63.2)	16,677 (23.4)	5,820 (8.2)	1,345 (1.9)	2,361 (3.3)	56万円

注：1) 令和3年度の調査結果は推計値であり、平成28年度の調査結果の構成割合との比較には留意が必要。なお、比較に当たっては、政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載している実数値の構成割合と比較を行う必要があることに留意。

注：2) 不詳を除いた値である。

表9-4 父子世帯の父の副業収入の構成割合

	総数	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200万円以上	平均年間副業収入
平成28年	(100.0)	(40.0)	(20.0)	(10.0)	(10.0)	(20.0)	112万円
令和3年	7,413 (100.0)	2,354 (31.8)	1,981 (26.7)	1,311 (17.7)	254 (3.4)	1,512 (20.4)	130万円

注：1) 令和3年度の調査結果は推計値であり、平成28年度の調査結果の構成割合との比較には留意が必要。なお、比較に当たっては、政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載している実数値の構成割合と比較を行う必要があることに留意。

注：2) 不詳を除いた値である。